

学校だより青南

4月号

令和 2 年 4 月 6 日

港区立青南小学校

校長 関 幸治



心を新たに

校長 関 幸治

3月24日、95名の卒業生が、青南小学校での学びを終え、中学校へと巣立っていきました。コロナウイルスの影響で、卒業生と保護者、教職員だけの参加となってしまいましたが、こういうことに負けることなく、元気にやっていてもらいたと思います。参列できなかった五年生（現六年生）が前日に会場準備をしてくれました。一生懸命動いてくれている姿を見て、次につなげようとする意欲を感じました。卒業生もこの気持ちを受け取ってくれたと思っています。

本格的な春の訪れとともに、新一年生108名を迎え、青南小学校は全校児童577名でスタートしました。本年度は、一年生が4学級になり、また五年生が2学級となったため、昨年度と変わらず18学級でのスタートとなりました。新しい学年となり、子どもたちは希望に胸を膨らませていることと思います。一年生は、青南小学校への入学に首を長くして待っていたことでしょう。そんな一年生を迎え、新六年生は青南小学校の最年長として、思いを新たにしていることと思います。日々の生活の中で、最高学年としての姿を見せてくれることでしょう。その他の学年の子どもたちも、心をときめかしていることと思います。ただ、コロナウイルスの影響で、入学式、始業式は行うものの、5月6日（水）まで臨時休業となり、子どもたちの思いに水を差す結果となってしまいました。残念ですが、子どもたちの心に少しでも寄り添えるように、休業期間中もしっかり対応できるようにしていきたいと思っています。

令和2年度から、新しい学習指導要領での教育活動が始まります。本校では、数年前よりこの新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動を行ってきました。そのため大きく変わることはありませんが、本年度の本校の教育活動を「人間力」+「人間関係形成・社会参画・自己実現」+「自分自身にありがとう」=「いつでも どこでも 国際人青南の子」として継続していきます。子どもたち一人一人が、生涯にわたって人間らしく生き抜いていく力、自分自身への信頼と自信をしっかりと持たせていきたいと考えています。本来でしたら、4月8日（水）と13日（月）の保護者会でお話しする予定でしたが、休業期間中のため保護者会をもつことができません。後日、説明資料を本校のホームページに載せるようにいたします。

臨時休業期間が延びた関係で、学校行事の見直しをしています。昨年度末の保護者会が開けなかったため、本校ホームページで令和2年度の行事予定をお知らせしましたが、特に1学期の行事が大きく変わってきます。六年生の移動教室や五年生の田植え、その他の学年の校外学習など延期や中止としなくてはなりません。このような状況ですので、ご理解をいただければと思います。休業期間中の連絡は、緊急メール配信と学校ホームページが主となります。新しい緊急メール配信の手続きを確実に行っていただきますようお願いいたします。

本年度も、教職員一同力を合わせて教育活動を行ってまいります。保護者、地域の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

基本的な生活習慣の確立を

生活指導主任 関口 幸太

新年度がスタートし、新しい学年での学校生活に希望と期待がいっぱいの子どもたちの輝いた表情を見ることができましたが、新型コロナウイルスの影響で、残念ながら始業間もなくの休業措置となってしまいました。

休業期間に伴い、各ご家庭では、外出先から帰宅した後の手洗い、うがいの徹底と基本的な生活習慣の確立に向けた見守りを継続して行っていただきたく思います。

学校生活を有意義に過ごすために「基本的な生活習慣」を身に付けることが大切です。挨拶や学習習慣、食事、睡眠等の健康管理、家庭での約束事などについて改めてお子様と確認していただけたいと思います。

学校再開時に、また元気に学校生活が送れるよう、各ご家庭でのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

心とからだの健康のために

養護教諭 多喜川 美波

入学・進級おめでとうございます。春風が心地よいこの頃、青南小学校の新学期が始まりました。

5月から6月にかけて、定期健康診断を実施します。健康診断は現在のからだの様子を知り、学校生活を元気に過ごすためのものです。加えて、発育状況を知ることで自分の成長を実感し、自分や周りの人をより大切に思うきっかけにもなると考えています。

児童の心身の健康増進のために、御家庭の皆様にご協力いただきながら、学校保健活動を行っていきたくと考えています。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

